



2026年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社 TBS ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 阿部 龍二郎  
(コード：9401 東証プライム)  
問合せ先 アカウンティングサービス局長  
小杉 尚  
(TEL. 03-3746-1111)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては、2026年6月26日開催予定の第99期定時株主総会に付議する予定です。

#### 記

#### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年11月11日)	前期実績 (2025年3月期)
基 準 日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	49円	38円	41円
配当金総額	7,867百万円	—	6,712百万円
効力発生日	2026年6月29日	—	2025年6月30日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、「TBS グループ VISION2030」の第2フェイズとして、2024年度より「TBS グループ 中期経営計画2026」（以下、「中計2026」といいます。）に基づく経営を推進中です。「中計2026」においては、社会のライフラインである基幹メディアとしての社会的使命を果たしつつ、成長戦略の着実な推進により、企業としての持続可能な成長と中長期的な企業価値向上の実現に最大限注力するとともに、そうした成長を通じて、株主の皆さまへの利益還元をさらに充実させるための施策を両輪で推進していく方針を打ち出しております。配当につきましては、連結ベースの配当性向を従来の30%から40%を目処に引き上げ、安定的かつ継続的な配当を行うことを基本といたしました。なお、特殊な要因で利益が大きく変動する場合等については、別途その影響を考慮して配当額を決定いたします。

そのような中、2025年度、「中計2026」で掲げた目標を1年前倒して一定程度達成したため、定量・定性目標を更新する形で「TBS グループ 中期経営計画2026 アップデート」を本日公表いたしました。中長期的な企業価値向上のための成長戦略投資とのバランスを考慮し、2026年3月期の1株当たりの期末配当額につきましては、直近の配当予想38円から11円増額して、49円とさせていただきます。これにより、年間の配当金は既に実施した中間配当金35円と合わせて84円となります（配当性向25.3%）。

以 上